



SETOUCHI

平成19年 1月号

No.574

広報

せとうち

瀬戸内町町制施行50周年

あけまして
おめでとうございます



古仁屋小学校持久走大会が行われ、元気に快走していました。
(平成19年も亥(イノシシ)のように元気良くかけぬけたいものです)

今月の主な記事

- 町長・教育長新年のあいさつ… P 2
- お知らせ…………… P 5
- 図書館からのお知らせ…………… P 6
- 第31回駅伝競走大会…………… P 7
- ねんきんコーナー…………… P 12
- まちのわだい…………… P 12
- 名瀬審査室開庁について …… P 16
- 戸籍の窓…………… P 12

人口のうごき

平成18年12月 1日

総人口	10,886	(一)	5)
男	5,200	(一)	5)
女	5,686	(0)
世帯数	5,622	(一)	2)

カッコ内は前月との比較

発行・瀬戸内町役場 編集・総務課 ☎0997-72-1111
瀬戸内町ホームページ <http://www.amami-setouchi.org>
瀬戸内町特産品販売組合「ゆりどろ」 <http://www.yuridoro.com>

「集大成の年に!!」

瀬戸内町長 義永 秀親



新年明けましておめでとう
ございます。

平成19年、皇紀2667年
西暦2007年の新春を仰ぎ、
町民の皆様をはじめ全国郷友
会の皆様にとって最良の年で
ありますように先ず以て御祈
念申し上げます。

昨年は、9月6日秋篠宮悠
仁親王殿下の御誕生で挙国一
致最大の慶事として歓喜に溢
れた年でありました。

特に、本町は平成8年7月
以来11年間秋篠宮家に時計草
(パッション)を献上致して
おり、50周年に因み、皇室献
上時計草産地・瀬戸内町の看
板掲示のお許しを頂き、史上

初の榮譽に輝き赤誠を披瀝し
て皇室の弥栄を御祈念申し上
げたことであります。

このめでたき年に町制施行
50周年を迎え記念式典及び記
念事業を実施いたしました。冬
柴鐵三国土交通大臣をはじめ
保岡代議士、徳田代議士の
御臨席を仰ぎ地元選出金子万
寿夫県議会議長他奄美選出県
議会議員、町内外より600
名余の御来賓の御参集の下、
式典が盛大に行なわれ、中
でも、房弘久氏・故昇曙夢氏を
名誉町民に推戴致し、総勢1
58名の功労者に感謝状及び
表彰状を贈呈しました。

記念事業としては、先ず
第一に、「故川井順英」初
代町長の胸像を建立し先哲の
御功績を称え未来永劫これを
顕彰することに致しました。

第二に、福島県南相馬市と
の友好都市盟約を再締結致し
ました。

第三に、全郡島口大会。
第四に、クロマグロ国際シ
ンポジウムは世界8カ国から
権威者が集い、海洋の町を九
天に輝かせました。

第五に、海の女王「海王
丸」(帆船)が入港、夜は満

艦飾で祝福してくれました。
第六に、東京農業大学大澤
貫寿学長が来島され、特別記
念講演を行ないました。

第七に、佐世保音楽隊の演
奏会があり50周年を祝って
くれました。

第八に、野外教育フォーラ
ムが実施されました。その他
に懸案の郵政公社集配局7局
の廃止問題については、昨年
11月10日郵政公社グループ
リーダーの来町により、7局は
廃止せず残すとの朗報に接し
ております。

また、特別養護老人ホーム
加計呂麻園に奄美唯一の増床
10室(ユニット型個室)が竣
工したこと。

待望の油井トンネルが開通
したこと等であります。

私も今年6月を以て任期満
了になりますので、集大成の
決意も固く全力投球を誓うも
のであります。然して将来、
本町のあるべき姿を町民の皆
様に分かりやすく、議会諸賢
の御協力を頂き、役場職員と
共に叡知と十全の計画を実現
すべく新年の抱負を申し述べ
たいと存じます。



- ① 一次産業の振興については、さとうきび増産に努め黒糖生産倍増を図る。
- ② 奄美の黒糖焼酎原料補給の拠点を図る。
- ③ 畜産の振興を図り、肉用牛の生産仔牛セリ市の安定を図る。
- ④ きび酢、ウコンきび酢等、ファンケル社との連携により日本国内全域にかけろまきび酢を拡販する。
- ⑤ 一次産業の水産業は、クロマグロの畜養に大きな期待を寄せ行政の出来る分について最大の協力をする。
- ⑥ 漁協の発展を図るため製氷施設整備を図る。

- ⑦ 古仁屋漁港活性化計画コニヤ21プラン完成による海の駅(せとうち)総合交流施設が整備完了するので、観光の拠点として活性化を図る。
- ⑧ 公営住宅建替事業(コラールタウン船津)県の40戸を完了、町営住宅20戸完成、24戸を19年度で完了し、旧住宅73戸から新住宅84戸を建設し、若者の定住促進を図る。
- ⑨ 長寿・子宝のモデル町として指定を受け県主導でタラソテラピー事業の研究が進められているので、観光・癒しの町としての進展を図っていく。
- ⑩ 加計呂麻島・請島・与路島の宝島を農林・観光の拠点として位置付け、大自然を国内外にPRしていく。
- ⑪ 教育文化宣言の町として、教育の振興と文化遺産の継承と世界自然遺産登録への体制を整えていく。
- ⑫ 交通網の整備について、国道は勝浦トンネルが着工されたので引続き、網野子トンネル計画を強力に推進する。
- ⑬ 県道については、加計呂麻島の俵トンネル、呑之浦ト

ンネルの着工を推進する。

⑭港湾については、手安の避難港・伊子茂港の島づたい観光港と位置付ける。

⑮漁港については、古仁屋21プランの商工貿易ゾーンは完了（3月31日）するので引続き漁協下の漁港ゾーンの整備を促進する。

⑯久慈漁港の増設を急ぎ、マグロの水揚げ・荷捌き施設の整備を促進する。

⑰花天漁港近畿大学研究所陸上施設が完了したので、クロマグロ観光唯一の大島海峡を世界に拓く

以上、主要事項を述べましたが、前記したように私は、平成7年6月町長就任以来、今日まで「地上に平和を人の上に光を」政治信条として世界に拓く海洋と緑のきらめく町をキャッチフレーズに町民の幸せのみを朝夕祈念し続け、町民の皆様喜んで頂ける仕事もやってきたと思います。残り半年を更に集大成と決め、町民の眼を見、町民の心を窺いながら、次世代に真直ぐにバトンタッチする覚悟です。むすびに、12年間御協力下さった、すべての方々に感謝

の誠を捧げ、併せて益々の御健勝御多幸をお祈りし、瀬戸内町の揺るぎなき繁栄をお祈りして新年のあいさつと致します。

町制施行50周年の節目をバネにして

教育長 徳永 敬次



謹んで新年のお慶びを申し上げます。輝かしい平成19年の新春を、すがすがしい気持ちでお迎えることと存じます。

町民の皆様にとりまして、今年も良き年でありませうよう心から祈念申し上げます。

昨年は、町制施行50周年の節目の年で、年間を通して記念行事が目白押しに開催されましたが、式典・祝賀会を始

め、いずれも盛会で充実した行事であったと思います。在住の町民の方々はもちろんのこと、全国の郷友会の方々の多数のご参加と物心両面からなる絶大なご協力・ご尽力を賜り、心からお礼申し上げます。これからの町の振興発展に、大きな弾みがついたと考えております。

関西を初め、全国から帰省された多くの郷友会の方々と接する機会を得ましたが、その中で特に感じたことは、郷友会の方々が、遠く郷里を離れ、厳しい都会の荒波の中で、もまれながら逞しく頑張ってきた姿であり、また郷土に限りなく注ぐ愛郷心の強さであります。その多くの方々からかけられた言葉は、要約すれば「これからの時代は教育が一番！。世の中の行く末が不透明。教育に勝る財産なし！」と言うものでした。常に言われていることですが、社会の第一線で活躍されておられる方々の言葉だけに、大変重みがあります。

瀬戸内町に限らず、奄美全体の子ども達について共通して言えることは、将来都会へ



出ていっても、自力で乗り切っていく学力を身に付けることであり、それを支える気力・体力の育成であります。もちろん道徳心や規範意識の涵養も欠かせません。そのことは、今の学校教育が目指す「生きる力」の育成につながるものです。

ところで、例年に劣らず、昨年子ども達の活動が光った年でした。多くの子ども達が頑張りましたが、顕著なものをご紹介します。まずスポーツ面では、古仁屋中相撲部が全国大会の団体戦で2年連続第3位というすばらしい実績を残しました。また同校の1

年生の福島京介君は、前年12月の全国小学校相撲大会での優勝が評価され、日本オリンピック委員会から「オリンピック有望選手」に指名されました。さらに、篠川中学校は、夏の県中学校総合体育大会に11名の生徒が、野球部・テニス部・相撲部に分かれて全員が選手として出場しております。

スポーツ少年団の活動も活発でした。中でも古仁屋小の児童からなるバレーボールの「ストグレチーム」は、先日5本の優勝旗を持って、泰山幸弘監督と6年生の数名が、義永町長と教育長を表敬訪問しました。その子ども達が、5年生の時から勝ち取った優勝旗も含めると、なんと9本になるとのこと。実にあっぱれであります。

文化面でも頑張りました。読売新聞主催の作文コンクールで、俵小1年生の福田海地君の「だいき、すもう」が県審査で県知事賞を、中央審査で「日本漢字能力検定協会賞」を受賞。去る12月2日、高円宮妃殿下のご臨席を仰いで、ホテルニューオータニで表彰式がありました。

また、与路中は先の「県発
明くふう展」では学校賞を
「エネルギー利用技術作品コ
ンテスト」で中学1年生の泰
綾香さんが文部科学大臣奨励
賞を受賞。中学2年生の東純
平君と石原雅大君が科学技術
振興機構理事長賞に輝きまし
た。最近では、先月、嘉鉄小
が昨年度の俵小に引き続いて
「かわなべ青の俳句大会」で
学校賞を射止めました。こう
して見ますと、文化面では主
に、小規模校の特色を生かし
た教育活動が目にとまります。
その影での、指導者の役割も
忘れてはならないと思います。
50周年記念行事では、「未
来にはばたく瀬戸内町」とい
うテーマで、全児童生徒を対
象にして絵画と作文へ応募す
るという方法で、直接的に関
わらせました。

特記すべき行事としての、
近畿大学と町が共催しました
「クロマグロ国際シンポジウ
ム」や、本町と「包括連携協
定」を結んでいる東京農業大
学の大澤貫寿学長の記念講演、
さらに古仁屋港に投錨した航
海訓練所練習船、海王丸の小
中学生の見学、海王丸練習生

と古仁屋高校生との交流等は、
農水産業の振興に留まらず本
町の子ども達に、大きな夢を
与えてくれたと思います。

近畿大学のクロマグロ研究
は世界をリードするものであ
り、花天の水産研究所奄美実
験場は、内容で世界一の施設
といえます。また独立法人水
産総合研究センター奄美栽培
漁業センター、(有)奄美養魚は、
産・学・官が揃ったの水産部
門の立地であり、本町の子ど
も達の意欲と努力があれば、
水産養殖技術者としての道も
夢ではありません。近畿大学
水産学部は開かれてい
るのです。また、東京農業大学
との包括連携協定の中には、
教育の分野も含まれており、
農業技術に関心のある子ども
達には、農学・応用生物・地
域環境・国際食料情報・生物
産業等の各部への進学も新た
な進路となるでしょう。

さらに、海王丸が入港した
折に、雨宮伊作船長から次の
ような話を伺いました。「現
在、日本の海運業界は好景気
で活況を呈しており、国内航
路の船員が極端に不足してい
る。瀬戸内町の高校生で、一

人でも多く船員への進路希望
者があればありがたい。」と
いうことでした。古仁屋高校
生と海王丸の練習生との交流
会も、その一環として行われ
た行事でありました。
特に、地元の古仁屋高校生
には、チャンスが広がってき
ております。大いに挑戦して
ほしいものです。

新しい年に臨んで、課題も
あります。本町の教育全般に
ついては、毎年「瀬戸内町の
教育行政基本方針」を策定し
て臨んでおります。

その第一の学校教育の課題
は、児童生徒に学力をつけて
いくことです。まず授業を通
じた研修を行い、教師相互の
指導力・授業力を高めていく
ことが肝要です。そのために、
自校での校内研修を通して質
の向上を図ることを基本にし
ながら、小学校では主に地区
別研修会を、中学校では主に
各教科部会を行って、教師の
資質向上を図っております。
また、小学生については、特
に学習習慣の涵養と基礎学力
の育成を主眼にし、中学生に
ついては、自分の進路や目標
に向かって、常に努力を怠ら

ない態度を養っていくことを
重点に取り組んでおります。
次に生涯学習施設の整備が
必要と考えております。本町
の場合、図書館・郷土館の建
物は立派であり、内容ともに

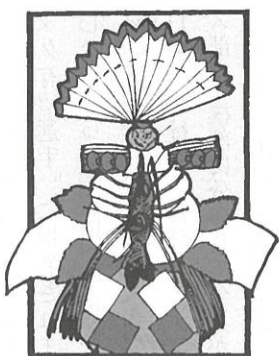


郡内でもトップクラスと自負
いたしております。反面、
「大人の学校」といわれる中
央公民館は、老朽化が進み、
手狭でもあります。建て替え
が必要な時期に来ております
が財政上厳しいものがありま
すので、学習効果を高めなが
ら、今後チャンスをとらえて
いきます。

さらに今後、教育と文化宣

言の町として、心してかから
なければならぬことは、こ
の度、名誉町民に推戴されま
した昇曙夢先生や、本町ゆか
りの島尾敏雄先生の遺品・蔵
書・資料等の寄贈依頼への強
い働きかけであり、それと併
せて「文学記念館」建設構想
への取り組みであります。こ
れが実現した時、文学愛好家
・研究者・マスコミ関係者・
全国から訪れる観光客すべて
の心の共有財産となり、しい
ては町の品格を高め、教育と
文化宣言の町の面目躍如と心
得ます。

皆様にとって幸多き年であ
りますように！。今年もよろ
しく願います。



【介護支援専門員(ケアマネジャー)募集について】

瀬戸内町では、地域包括支援センター（平成19年4月開設予定）で勤務する介護支援専門員（ケアマネジャー）を募集しています。〈待遇：月給23万円、賞与・各種保険あり〉。詳細につきましては保健福祉課（0997-72-1068）までお問い合わせ下さい。



町県民税・国民健康保険税簡易申告受付日程表

平成18年分（平成18年1月1日～12月31日分）

月 日	集落名	時 間	集落名	時 間
2 / 5 (月)	伊 目	10:00～10:30	請 阿 室	10:00～11:30
	久 慈	10:40～12:00	池 地	13:00～14:00
	花 天	13:00～13:30	与 路	14:30～16:00
	管 鈍	14:00～14:30		
	西 古 見	15:00～15:40		
2 / 6 (火)	清 水	9:00～9:40	瀬 相	9:10～10:00
	嘉 鉄	10:00～11:00	俵	10:10～11:00
	蘇 刈	11:20～12:00	三 浦	11:10～11:30
	伊 須	13:30～14:00	知 之 浦	13:00～13:15
	阿 木 名	14:20～15:20	武 名	14:00～14:15
	勝 浦	15:30～16:30	木 慈	14:40～15:10
			瀬 武	15:30～16:00
2 / 7 (水)	嘉 徳	9:40～10:20	薩 川	9:30～10:10
	網 野 子	11:00～11:40	芝	10:40～12:00
	節 子	13:20～14:00	実 久	13:00～13:30
	須 手	14:40～15:20	吞 之 浦	14:20～14:40
	手 安	15:30～16:10	押 角	15:00～15:30
	久 根 津	16:20～16:50	勝 能	15:50～16:40
2 / 8 (木)	油 井	9:00～10:00	諸 数	9:20～9:50
	阿 鉄	10:20～11:00	諸 鈍	10:30～11:50
	小 名 瀬	11:20～11:50	徳 浜	13:10～13:30
	阿 室 釜	13:00～13:40	安 脚 場	14:10～14:30
	篠 川	14:00～15:30	渡 連	14:40～15:10
	古 志	16:00～16:30	生 間	15:30～16:00
2 / 9 (金)	西 阿 室	10:30～11:30	野 見 山	9:40～10:10
	嘉 入	13:00～13:30	秋 徳	10:40～12:00
	須 子 茂	14:00～14:30	佐 知 克	13:30～14:00
	阿 多 地	15:00～15:20	勢 里	14:10～14:30
	於 斉	16:00～16:40	伊 子 茂	14:50～15:20
			花 富	15:50～16:40

町県民税の申告は、市町村や都道府県が前年1年間の所得に対して今年度課すべき税額を適正に計算するため、いわば課税資料の提出を要請するものとしてありますから、各集落の申告の受付日には必ず申告して下さい。

申告時に持参するもの

1. 印鑑
2. 年金等の源泉徴収票
3. 保険証（扶養家族の確認のため）
4. その他収入等の確認ができる証明書

所得税の確定申告は、前年1年間のあなたの所得に対する税金を精算する、大切な手続きです。

毎年所得税の確定申告は、2月16日～3月15日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落ち着いて相談できなかつたり、長時間お待ちいただくこととなりますのでお早めに。また、還付申告をされる方は1月5日から出来ます。

平成18年分所得税・贈与税及び

消費税申告相談日

会場 名瀬地方合同庁舎 4階会議室

日時 平成19年2月16日(金)

～平成19年3月15日(木)

上記期間中の土日祝祭日を除く一ヶ月間の午前9時から午後4時まで

なお消費税は3月31日までとなっております。

お問い合わせ先

瀬戸内町役場 税務課 住民国保税係

電話番号 0997-72-1111 内線187

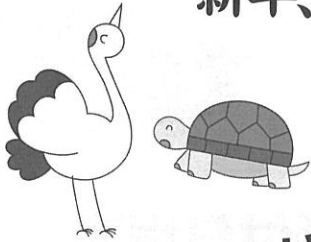
(税務課直通番号) 0997-72-1116

※ 上記の集落については各地区公民館にて受付いたします。
日程表をお読みになり忘れ物のないよう地区公民館へお越しください。古仁屋市街地につきましては、平成19年2月16日以降随時役場税務課にて受付いたします。
収入は、正しく申告くださいますようお願いいたします。

図書館・郷土館からのお知らせ

新年、あけましておめでとうございます。

図書館・郷土館を開館して10年余りになりますが、町の文化施設として、町民の皆さまのなかに、少しづつ受け入れていただいているようです。最近では、成人の方のご利用も増えています。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



楽しい「おはなし」をたくさん載せて、



『おはなし隊』の
キャラバンカーが
やってきます！

本とあそぼう

全国訪問 おはなし隊



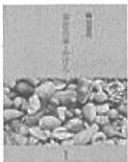
図書館に、「講談社 本と遊ぶ 全国訪問おはなし隊」がやってきます。「おはなし隊」は、全国各地を巡回し絵本の読み聞かせや紙芝居などを行っています。キャラバンカーには、約500冊の児童書が展示してあり、子どもたちが自由に手にとって読むことができます。

日時：1月8日（月曜日） 午後2時から（予定）
場所：瀬戸内町立図書館

おはなし会：2階 視聴覚室
キャラバンカーの見学：図書館 駐車場
お子様連れの皆様・多数の方々の、
お越しをお待ちしております。

おすすめ！新着図書

加計呂麻・かけら
織田 道代 著



カケロマ島・諸鈍に移住した友人のもとを訪れた、詩人で、絵本作家でもある著者。加計呂麻島で生まれたことばたち、心に残るいくつものかけらを、貝殻をひとつひとつつくしむようにしてまとめた詩集。

ちよい太でだいじょうぶ
鎌田 寛 著

地域の健康づくり貢献してきた鎌田医師だが、気がつけばメタボリックシンドロームに！自分を実験台にしてわかった「がんばらない」でも続けられる健康法。メタボリックシンドロームを克服し、美しく健康的にやせるコツとは。

イラスト版 こどもの伝統行事
～子どもとマスターする40の行事
谷田貝 公昭 監修

1年間の行事や、祝祭日について、その由来とやり方をわかりやすく紹介。日本の伝統行事はもちろん、バレンタインデーやクリスマスなどの行事も紹介されています。その由来を学びながら、大人も子どもも一緒になって、様々な行事を楽しむためにオススメの一冊。

★1月の行事予定★

4日（木）開館時間 午前9時～午後5時
8日（月）おはなし隊
27日（土）おはなしのじかん 午前10時～
毎週土曜日 午後2時～こども映画会

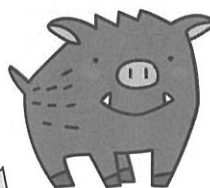
～特別資料整理に伴う 休館のお知らせ～

特別資料整理は、年に1回図書館の蔵書全てを点検、整理するものです。

そのため下記期間、休館させていただきますので、みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

【日程】1/9（火）～1/15（月）

なお、12/26（火）～1/8（月）までの期間、貸出冊数（通常5冊まで）を10冊までに増冊いたします。



※休館中の本の返却については図書館玄関横、または役場内（階段横）の返却ポストをご利用ください。1/16以降は、通常通りの開館・貸出となります。

新春 第31回 S

町駅伝競走大会



Road to Victory
～走れ 力の限り～



瀬久井・清水チーム6連覇なるか!?

期日；平成19年1月21日（日）

※地区別対抗戦 古仁屋小学校前10:00スタート

コース；古仁屋市街地（10区間20,984km）

主催：瀬戸内町体育協会
主管：瀬戸内町教育委員会
町陸上競技連盟

<問い合わせ先>瀬戸内町教育委員会 社会教育課(内)
町駅伝競争大会事務局 担当 田渕 TEL 72-0113

どんな事でも良いので、御相談ください。

県内の主な青少年相談機関

相談機関名	所在地	電話番号
県児童総合相談センター (子ども・家庭110番)	〒891-0175 鹿児島市桜ヶ丘6丁目12	099-264-3003 099-275-4152
県大隅児童相談所	〒893-0011 鹿屋市打馬2丁目16-6	0994-43-7011
県大島児童相談所	〒894-0012 奄美市名瀬小俣町20番2号	0997-53-6070
県精神保健福祉センター	〒890-0065 鹿児島市郡元3丁目3-5	099-255-0617
精神保健福祉協議会 (こころの電話)	〒890-0065 鹿児島市郡元3丁目3-5	099-255-0797 099-255-7974
鹿児島県地方法務局 (人権擁護課)	〒890-8518 鹿児島市鴨池新町1番2号	099-259-0680
鹿児島家庭裁判所	〒892-8501 鹿児島市山下町13番47号	099-222-7121
鹿児島保護観察所	〒892-0816 鹿児島市山下町13番10号	099-226-1556
鹿児島少年鑑別所	〒890-0081 鹿児島市唐湊3-3-5	099-254-3347
鹿児島いのちの電話	〒890-0046 鹿児島市西田2丁目7番6号	099-250-7000(相談) 099-250-1890(事務局)
県警察本部少年サポートセンター (ヤングテレホン)	〒890-0053 鹿児島市中央町11番地5(南国日本生命ビル2F)	099-252-7867
県教育庁社会教育課 (家庭教育テレホンサービス)	〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号	099-227-5345
県総合教育センター (いじめホットライン)	〒891-1393 鹿児島市宮乃浦町862	099-294-2200 0120-783-574
瀬戸内町いじめダイヤル	〒891-1592 大島郡瀬戸内町古仁屋船津23番地	0997-72-0995

上記以外でも、県内の各総務事務所、支庁総務課 各教育事務所(局)、各関係保健所、各警察署等、又は各市町にある福祉事務所家庭児童相談室や青少年補導(育成)センター等でも相談が受けられます。

ひょうご 標語募集

◆「ゴミのない町」・「ゴミを捨てない町民」を
イメージできるような標語を募集します。

1 内 容

ふるさと、瀬戸内町の「山・川・海・街」は「宝モノ」です。道に「ゴミ」や「犬のフン」のないきれいな「瀬戸内町」のイメージで、親しみやすく、みんなの意識を高めるような言葉を「標語」として広く募集します。

また、入選作品は啓発活動に利用します。

2 募集期間

平成18年12月20日（水）～平成19年1月31日（水）

3 応募資格と応募方法

瀬戸内町内の小学生・中学生・高校生・一般

様式は問いませんが、児童生徒については、学校名と学年、氏名を記入してください。

一般の方についても、氏名と連絡先を記入してください。（FAXでも可）

4 表 彰

賞状と賞金（高校生以下は図書券）を授与します。

最優秀賞 1点

優 秀 賞 4点（小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部）

入選者の発表については、文章又は電話連絡します。又、3月号の町広報紙に記載します。

※表彰式・授与式は、町教育委員会で行います。（日時は入選者へ直接連絡します）

5 選 考

瀬戸内町青少年健全育成推進会議の環境部会で選考します。

6 提 出 先

瀬戸内町教育委員会社会教育課内

瀬戸内町青少年健全育成推進会議 環境部会事務局 保島

電話 72-0113 FAX 72-3434

町制施行50周年 記念切手 1シート
役場企画課にて販売中 2000円

おみやげ、記念品としてご利用ください。〈瀬戸内町町制施行50周年記念事業実行委員会〉

「鹿児島県下水道等整備構想」に係る瀬戸内町の構想について

- 1 本年、鹿児島県が汚水処理施設整備の長期的指針である「県下水道等整備構想」を見直すことに伴い、瀬戸内町でも今後の汚水処理施設の整備方針を作成しました。（今回の整備方針に基づき、今後事業の実現可能性を検討します。）
- 2 瀬戸内町では、現在、阿木名地区を農業集落排水事業により整備しており、残りの地区について合併浄化槽の整備を促進しています。
- 3 既整備中又は整備が終了している地区を除いた、町内で人口が密集している下表検討区域調書の地区について、下水道事業や農業集落排水事業等の集合処理施設の整備が経済的に優れているかを検討しました。
- 4 上記検討区域調書1～29の地区について経済性を判定したところ、1～18の地区において集合処理による整備が経済的に有利と判定されました。
- 5 そのうち2～18の地区については、高齢化や人口が減少している地区であり将来的には集合処理が不経済と判定される可能性があることから、合併浄化槽により整備する地区と位置づけました。
古仁屋地区については、地域要件や国、県の助成制度等を勘案した結果、公共下水道事業による整備を今後検討していくこととしました。

※ 汚水処理施設の処理方式には、人家が密集している地域の汚水を1箇所を集めて処理する集合処理方式と、人家がまばらな地域において各家庭の敷地内に合併処理浄化槽を設置して処理する個別処理の2方式があります。

※ 汚水処理施設の種類の主なものには、市街地部に整備する「下水道」、農業集落や漁港の背後集落に整備する「集落排水」、人口散在地域に整備する「浄化槽」があります。

※ 経済性を判定するに当たっては、国土交通省、農林水産省、環境省が作成した統一的な経済比較のできる計算式を使用しています。

検討区域調書

番号	地区名	人口	番号	地区名	人口	番号	地区名	人口
1	古仁屋	6,093	2	節子	152	3	網野子	96
4	勝浦	187	5	蘇刈	122	6	嘉鉄	237
7	清水	220	8	西古見	65	9	久慈	162
10	篠川・阿室釜	230	11	勝能	118	12	諸数	51
13	諸鈍	223	14	花富	77	15	与路	136
16	瀬相	77	17	西阿室	105	18	芝	93
19	須手	92	20	手安	145	21	油井	88
22	古志	62	23	押角	62	24	生間	53
25	秋徳	83	26	請阿室	77	27	池地	86
28	俵	69	29	薩川	64			

— 瀬戸内町国民保護計画(素案)が作成されました。 —

平成16年9月に「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）」が施行されました。国民保護とはこの法律に基づき外国からの武力攻撃や大規模テロ等から、国民の生命、身体及び財産を保護することをいいます。

詳しくは、役場総務課消防防災係へお尋ね下さい。（☎0997-72-1111）

ホームページに素案を掲載（<http://www.amami-setouchi.org>）

水道料金の納め忘れは ございませんか？



= 皆様の水道料金は安全で安心な水の供給に役立っています =

本町の水道事業は、皆様方の水道料金で賄われていますが、水道事業を取り巻く環境は年々厳しくなっているのが現状であります。

皆様の水道料金は、『安全で安心な水』を供給するうえで、大変重要な役割を担っていますので、水道料金の納め忘れのないようにお願いいたします。

水道料金のお支払は口座振替が便利です

手続きは簡単、口座（通帳）をお持ちの金融機関（奄美大島信用金庫、奄美信用組合、あまみ農業協同組合、鹿児島銀行、日本郵政公社）の窓口でお申込み下さい。

水道課におきましては水道料金の口座振替促進運動を実施しています。

検針・徴収員が皆様のご家庭を回り口座振替の依頼に伺うと思っておりますが、何卒、趣旨をご理解の上、ご協力下さるようお願いいたします。

水道料金等のお問合せは、役場水道課管理係まで（☎72-1057直通）

狂犬病の発生について（犬を飼われている皆様へ）

今般、国内で36年ぶりに狂犬病の感染症例が確認されました。これは、海外に渡航中、犬に手を咬まれた男性が帰国後、国内で狂犬病を発生したという事例です。

狂犬病は、先進国を含む多くの国で発生しており、世界中で年間30,000人から50,000人が死亡しています。発症すると治療法はなく、**人も動物も100%死亡する恐ろしい病気です。**

我が国では、狂犬病の発生を予防し、その蔓延を防止するために狂犬病予防法により生後91日以上の子犬には登録と狂犬病予防注射が法律で義務付けられています。

犬を飼ったら必ず登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けましょう。

また、犬の放し飼いは、禁止されていますので必ずつないで飼いましょう。

問い合わせ先

- ・名瀬保健所 ☎0997-52-5411
- ・名瀬保健所 瀬戸内駐在 ☎0997-72-1176
- ・瀬戸内町役場 生活環境課（☎72-1113）

☆ 使用済自動車海上輸送経費補助金交付制度 ☆

平成17年10月1日より、加計呂麻島、請島、与路島で発生した使用済自動車を町営定期船により古仁屋港まで海上輸送した者に対し、支払った海上輸送経費の8割を補助金として交付（100円未満は切り捨て）していますので、下記の書類をご準備の上、役場生活環境課で申請を行ってください。

①海上輸送経費を証明するもの（乗船券の半券、領収書など）

- ・フェリーかけろまの場合：自動車航送券の半券（裏面に乗船日付印のあるもの）
ただし、片道券であること。（往復券は無効）

- ・せとなみの場合：貨物運賃領収書（日付の記入、係印があるもの）

（次ページへ）

②車を引き取ったことを証明する書類 (引取業者が発行)

自動車リサイクル券のB券または、引取証明書のコピー

③印鑑 (申請用紙に押印するため)

なお、町の交付要綱により、海上輸送を行った日から7日以内に使用済自動車を引き取ってもらい、かつ、上記申請書類をそろえ、2カ月以内に申請書を提出することになっておりますのでご注意ください。

詳細については、役場生活環境課まで問い合わせてください。(☎72-1113)

ねんきん コーナー

20歳になったら国民年金

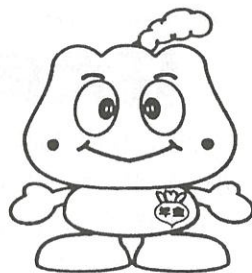
新成人の皆さん、ご成人おめでとうございます。

20歳になったら選挙権など多くの「権利」が与えられると同時に、いくつかの「義務」も生じます。国民年金に加入して、保険料を納めるのもその義務のひとつです。

若い人の中には、「年金なんてまだ先のこと」と考えている人もいますが、それは大きな間違いです。国民年金は、老後の生活保障だけではなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときなどにも皆さんを守ってくれるからです。もしもの場合に備える国民年金が重要だともいえます。

また、学生で保険料を納めることが困難なときは保険料を後払いできる「学生納付特例制度」、学生でない方は「若年者納付猶予制度」などがありますのでご利用ください。

手続き・お問い合わせは、お住まいの市町村役場の国民年金担当窓口へお願いします。



年金キャラクター「もくもく」

現況届の提出が原則不要になります

年金受給者の皆様からは、年1回、現況届を提出していただいていたのですが、住民基本台帳ネットワークシステム活用により現況届の提出が不要となります。

例外として、住民基本台帳ネットワークシステムを活用した現況確認を行えない方ににつきましては、今後も現況届が必要ですが、おまな例として

- ・ 社会保険庁で保有している本人基本情報(氏名、性別、生年月日、住所)と住民基本台帳ネットワークシステムの情報が相違し、住民票コードを確認できない方
 - ・ 外国籍(外国人登録)の方
 - ・ 外国に居住している方
- また、加給年金額対象者の生計維持確認や診断書等の提出は引き続き必要となります。
- 役場町民課 国民年金係
☎72-1111(内線101)

まちの

わたい



地域に貢献したい

30会病院・更生施設に テント寄贈

11月10日、30(サンマル)会(里山 純高代表)の会員が、瀬戸内徳洲会病院となのはな園に行事用のテントを寄贈しました。



瀬戸内徳洲会病院

30会とは、町内の20代〜30代を中心としたメンバーで、毎月30日に集まり、営利目的ではなく、町の活性化について知恵を出し合い、自分たち

相互の交流を深めて

海王丸実習生との交流会

11月13日、古仁屋高校(平修治校長)生徒(183名)と商船高等専門学校、海王丸実習生(航海科5年生62名)の交流会が古高体育館で行われました。

交流会は、町制施行50周年記念事業として来航した「海王丸」の実習生と交流すること、広い視野と新しい視点を持って進路選択を考える契

機にとの目的で交流が図られました。



海王丸実習生との綱引き

古高生の吹奏楽部・ホノホシ太鼓の演奏、新極真空手の演武を披露し、実習生を歓迎しました。続きまして、実習生から「海王丸」の船体説明や航海実習などをクイズ形式でユニークな紹介した後、綱引きやドッジボールのスポーツ交流で汗を流しました。

最後に、緑 強志生徒会長（古高2年生）から「僕たちも皆さんのように早く夢を見つけ、その夢に向かって一生懸命に取り組んで行きたい」とお礼の言葉を述べました。

また、海王丸実習生代表から友情の証にと、「海王丸記念写真パネル」の贈呈で、相互の交流を深めました。

快拳!! 9大会連続 小学生チャンピオン

バレーボール スポーツ少年団

11月17日、バレーボールスポーツ少年団「古仁屋ストグレ」が、平成17年12月の西日本小学生バレーボール大会大島地区予選大会から連続9大会において、すべて優勝という快挙を成し遂げたことを、部員6年生（8名）・5年生（2名）と泰山幸弘監督が役場へ報告に来ました。

数々の優勝旗を手に来庁した部員に対し、町長・教育長からねぎらいの言葉がありました。



「古仁屋ストグレ」チーム

町制施行記念の秋に

第31回町文化祭

11月18・19日の両日、町制施行50周年記念、第31回瀬戸内町文化祭（教育委員会・文化協会主催）が清水公園総合体育館で開催されました。

「築こう文化の香り高い町、興そう我が郷土」をテーマに郷土芸能などの舞台発表や、園児から一般までのさまざまな作品が展示されました。

18日から始まった展示コーナーには、町内の学校や施設・各種教室から寄せられた絵画や作文、書、手芸、生け花などの作品が多数並び、訪れた人々が熱心に鑑賞していました。

19日は、舞台発表に先立ち、社会教育振興及び文化協会の振興に寄与された8名へ感謝状などの表彰式がありました。

発表では、中央公民館自主グループ「琴城流」の大正琴に始まり、古小マーチング、高丘・船津保育所による島唄、などの発表がありました。特に午前の部最後に登場した、名古屋から帰省された「歌声



「歌声サークル 泉」の皆さん

サークル 泉」の皆さんによる島唄や踊り、なつメロに口ずさんだり、会場から盛んな拍手が送られていました。

この他、ピアノ演奏、日舞、琉舞、詩吟など合計27の多彩なプログラムに、子ども達や知り合いの晴れ姿を一目見ようと、たくさんさんの町民が体育館に訪れました。

サッカーを通じて

第2回松澤GANカップ in瀬戸内

11月19日、瀬戸内町町制施行50周年記念、第2回松澤GANカップin瀬戸内が、清水

公園陸上競技場で開催されました。



この松澤GANカップは、鹿児島実業高校サッカー部総監督の松澤 隆司氏が、寄贈をしたもので、サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、青少年の健全育成を目的として、瀬戸内町体育協会が主催し、瀬戸内町サッカー連盟が運営を行ったものです。

第2回の今大会は、奄美大島本島内から10チームが参加し、リンクトーナメント戦の白熱した戦いでした。結果は体格で勝った古仁屋Aチームが2連覇を果たしました。順位は次のとおりです。

- 優勝 古仁屋 A
- 2位 FC三儀山 A
- 3位 FC朝日
- 3位 奄美FC

それぞれの主張堂々と

第39回町中学校弁論大会・第29回町中学校英語暗唱大会

11月22日、町中学校弁論大会・英語暗唱大会が中央公民館で開催されました。

町内の各中学校から弁論大会（15名）・英語暗唱大会（16名）に出場し、自分の将来のこと、家族のことなどを5分間という制限時間の中で、堂々と発表していました。

なお、最優秀賞に選ばれた2人は、町の代表として地区大会（奄美市）に出場しました。

審査結果

弁論大会

最優秀賞

篠川中学校3年

吉見 龍之介

優秀賞

油井中学校3年

森 美月

節子中学校3年

時田 美和



英語暗唱大会

最優秀賞

久慈中学校3年

昌谷 幸

優秀賞

薩川中学校3年

伊計 叶

油井中学校2年

久原 澄香

地域振興に期待を

「油井トンネル」開通式

11月22日、阿鉄集落と油井

集落を結ぶ油井トンネル（延長390メートル）の開通式・祝賀

会が県大島支庁及び瀬戸内事務

所、町役場職員、集落住民、

建設工事関係者など約110名が参加して行われました。



建設工事関係者など約110名が参加して行われました。

開通式では、中野 実大島

支庁長、与 力雄県議会議員、

義永町長らがテープカットや

くす玉開きが行われた後、油

井小中児童生徒を先頭に参加

者全員で通り初めをしました。

祝賀会では、義永町長、中

野大島支庁長から「地域住民

の車両交通や通学路の安心・

安全が確保され、地域振興に

寄与されることに期待する」

とのあいさつがありました。

また余興では、油井集落の

皆さんが県指定無形民俗文化

財の「油井の豊年踊り」を披

露し、開通祝賀会に花を添え

ました。

町制施行50周年 記念演奏会

海上自衛隊佐世保音楽隊

11月25日、町制施行50周年

記念の一環として、海上自衛

隊佐世保音楽隊（竹内弘美隊

長、隊員35名）の演奏会が古

仁屋中学校体育館で開催され

ました。



古仁屋中学校体育館で演奏会

演奏会は、行進曲「軍艦」

のオーブニングからクリスマ

スソングなどの演奏やソロで

歌い上げる、迫力ある生演奏

につめかけた、たくさんのお

客は魅了されていました。

また午前中は小春日和の中、

古仁屋市街地を市中パレード

し、汗を流しながら行進して

いました。

記念講演会

「人物を畑に還す」

11月23日、町制施行50周年

記念並びに東京農業大学との

包括連携協定を記念して「ま

ちづくり講演会」が中央公民

館で開催されました。

講師に東京農業大学、大澤

貫寿学長を迎え「生物間コミ

ュニケーションと害虫防除」

と題して、昆虫や植物のフェ

ロモンの構造を説明し、今後

の利用に役立てて地域に還元

したいと述べていました。



東京農大 大澤学長の講演会

また大澤学長は、講演に先

立ち、農大の概要で建学の理

念「人物を畑に還す」として

人材育成の重要性を強調され、

この講演会が本町との包括連

携の第一歩であると述べていました。

会場には、農大大学長の講演とあつて町民多数が出席され、真剣に聴講されていました。

青少年の健全育成に

第30回瀬戸内・宇橋 防犯少年柔道大会

12月2日、清水公園総合体育館において、瀬戸内・宇橋防犯協会連合会（会長義永秀親瀬戸内町長）と瀬戸内警察署（田島 義郎署長）主催の、町制施行50周年記念、第30回瀬戸内・宇橋防犯少年柔道大会が開催されました。

大会には、群島内から柔道スポーツ少年団など約115名が出場し、応援に来たたくさんさんの保護者を前に、日頃きたえた技で熱戦を繰り広げていました。

瀬戸内町の子どもの主な成績は次のとおりです。

柔道団体戦

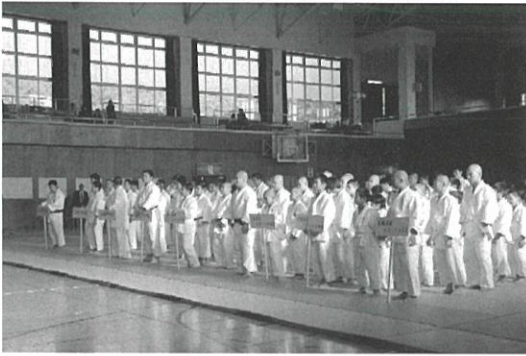
- ・ 小学校低学年
- ・ 第3位 瀬戸内
- ・ 小学校高学年
- ・ 第3位 瀬戸内

・ 中学校

第3位 瀬戸内

柔道個人

- ・ 小学校1年生
- 優 勝 早川 耐我
- ・ 小学校2年生
- 第3位 阿部 天真
- ・ 小学校3年生
- 優 勝 実 大尊
- 準優勝 島田 海里
- ・ 小学校4年生
- 準優勝 泉 優人
- ・ 小学校6年生
- 第3位 宮山 万和
- ・ 中学校2年生
- 優 勝 壽 二郎
- 第3位 前田 晟宏
- ・ 高校1年生
- 第3位 登 大輔



健康・生きがいづくりは自らの手で

さわやか健康まつり

12月3日、21世紀における町民健康づくりに寄与するため、さわやか健康まつりが古仁屋小学校・中学校の体育館及び校庭を中心に開催されました。



古仁屋小学校の体育館では、サンビーム（奄美市）代表の久保和美講師による島唄・島踊りにあわせた健康体操（エアロビックス）で軽く運動したあと、健康チェックや各種相談コーナーにおいて保健師から指導を受けていました。

校庭では、グラウンドゴルフ大会が行われました。

また、中学校では、ニュースポーツやソフトバレー大会が行われ、家族連れでにぎわっていました。

足下にハブ要注意

平成18年度ハブ咬傷予防対策等ポスター・標語入賞者表彰式

12月5日、県大島支庁瀬戸内事務所（徳永 修所長）の会議室で、平成18年度ハブ咬傷予防対策等ポスター・標語入賞者の表彰式が行われました。

群島内からポスター750点、標語1,205点の応募があり、11月27日の審査の結果、瀬戸内町関係の入賞者は次のとおりです。

ポスターの部

中学年の部

優秀賞 宮本 彩

入 選 (久慈小学校3年)

入 選 須田 光希 (薩川小学校4年)

高学年の部

最優秀賞 時田 光

優秀賞 (節子小学校6年)

優秀賞 石原 尚大

入 選 (与路小学校6年)

入 選 重田 洵菜 (嘉鉄小学校6年)

中学校の部

最優秀賞 石原 雅大

(与路中学校2年)

入 選 榮 伊寿帆

(古仁屋中学校3年)

入 選 松元 和

(阿木名中学校3年)

標語の部

入 選 瀬戸口広丞

(薩川小学校5年)

ポスターの部 (小学高学年の部)

節子小6年 時田 光君



ポスターの部 (中学生の部)

与路中2年 石原雅大君



名瀬審査室開庁予定日(平成19年)

福岡入国管理局鹿児島出張所

開 庁 予 定 日		
開設時間	第1日目 13:00~16:00	第2日目 9:00~12:00
1月	16日(火)	17日(水)
2月	13日(火)	14日(水)
3月	13日(火)	14日(水)
4月	17日(火)	18日(水)
5月	15日(火)	16日(水)
6月	12日(火)	13日(水)
7月	17日(火)	18日(水)
8月	14日(火)	15日(水)
9月	11日(火)	12日(水)
10月	16日(火)	17日(水)
11月	13日(火)	14日(水)
12月	11日(火)	12日(水)

(注意事項)

- 1 天候によっては、開庁日又は開庁する時間帯が急きよ変更されることもありますので、状況に応じて電話で照会願います。
- 2 各種申請及び必要な資料等の相談については、ご遠慮なく照会願います。
- 3 名瀬審査室には電話が架設されていませんので、下記に照会願います。

照会先：福岡入国管理局鹿児島出張所
〒892-0822 鹿児島市泉町18-2-40
鹿児島港湾合同庁舎内

電話番号：099-222-5658

照会時間：午前8時30分～午後5時30分(土、日、祝日を除く)

古小附属幼稚園 臨時職員募集

▽募集人員

終日勤務の教諭(学級担任)
一名

▽条件

・幼稚園教諭免許状保持者
・年齢 20歳～30歳

▽申込方法

履歴書一通提出(写真添付)

▽申込期日

平成19年2月9日(金)

▽採用方法

面接の上、決定します

▽履歴書の提出先

瀬戸内町教育委員会

学校教育係

☎0997-72-0113



お詫びと訂正

12月号に掲載しました、古小附属幼稚園児募集4歳児の生年(P7)とコミニティ助成事業シカヤックのパドル数(P11)に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

誤 平成13年・14年
8本
正 平成14年・15年
16本

戸籍の窓



「お誕生・ご結婚・お悔やみ」は11月に届けられた分です。(希望された方のみを掲載しています。)(敬称略)

お誕生

おめでとう



名	前	保護者	住所
実島	世齊	可齊	古仁屋
嘉野	真仁	文仁	嘉鉄
永喜	海迅	和久	阿木名
丸山	夕渚	英児	嘉鉄
常盤	三奈	篤史	古仁屋
沖	朋世	秀和	嘉鉄

(10月分)

ご結婚

おめでとう



名	前	本籍
徳永	龍馬	古仁屋
祝	晃子	節子
岡本	八大	芝
山田	名月	古仁屋
高森	周作	手安
平	吏沙	奄美市
金城	亘	古仁屋
竹山	美和	古仁屋

お悔やみ

申し上げます



氏名	年齢	本籍
村上 利広	40	小名瀬
芝田フミヨ	87	芝
平田 久雄	77	沖縄県

香典返し(社協へ)

十一月分

(遺族)	(故人)	(住所)
永井 純	久仁治	春日
武田知津子	正男	宮前
行村征二郎	オシギ	高丘
計 金五〇、〇〇〇円也	芝田文代	節子

広報紙郵送料

(氏名) 永田 洋子 (住所) 七千円 東京都

表紙写真

11月30日、古仁屋小学校
持久走大会